

ふるさとふちゅう

【第11回】西国街道を歩きませんか（6）

再発見

船越峠から坂を下り、永田池を右に見ながら県道151号線を西に進みます。浜田三丁目交差点を過ぎて、左側崖下を通りながら、深川珈琲店の前の側道を左に入ります。緩やかな曲線の下り坂は西国街道の名残です。そのまま道なりに下り、スパーク浜田店前に至ります。店前の永田交差点から浜田本町方面を見ると、右斜めに伸びる道が見え

【府中町管内図から筆者作成】



(★) 下流から左が八幡川・右が長田からの川（地下水路になっており上は歩道）・右に見えるのが恵比寿神社

ます。この直線の道は、長田（永田）から流れる小川に沿った西国街道です。この小川は地下水路になり、川の上はコンクリートで覆われ、歩道になっています。『芸藩通志』の「府中村図」には、小川が流れる様子が描かれています。直進した小川は突き当たるところで八幡地区から流れてくる八幡川に合流し、さらに榎川・府中大川へ合流していきます。この辺りでは、現在でも時に水鳥や亀が遊び、近所の人々がのびのびといる姿が見られます。合流点の川土手から右を見ると、森が見えます。今では建物で見えにくくなっていますが、かつて「たれそのもり」と呼ばれた多家神社の社叢から出張跡です。この麓は、江戸時代には「市」として栄えた町で、当時の繁栄を示す白壁の建物が残っています。また、合流点の川土手の上には恵比寿神社が立っています。

す。昭和7（1932）年に菅原守氏が著した『芸州府中荘誌』では「字浜田の胡子神社」として次の話が紹介されています。「明治43（1910）年3月多家神社に合祀され、堂が残った。合併後は祭典などをしなかったところ、地域で不幸が増えたので、人々が元のよう祭典を行うようになった。正月20日を大祭とした」胡子（恵比寿）は大黒天と共に商売の神様なので、市で働く人々の信仰により守られてきたのでしょう。府中村には胡子神社が多く、明治44（1911）年に中郷・石井城の胡子神社が多家神社内の貴船神社に合祀されています。府中村は商売も盛んな地であったのでしょう。なお、こういった神社の合祀は明治政府によって、明治4（1871）年から進められた政策です。

菅 信博

健康に役立つ
情報を紹介

朝パッ君の

耳より情報

アルコールについて
一緒に確認しよう！



11月10日(水)～16日(火)は アルコール関連問題啓発週間

固健康推進課 ☎286-3257

アルコールによる健康障害は、本人の健康の問題だけでなく、その家族への深刻な影響や、重大な社会問題を生じさせる恐れがあります。町や県でも相談窓口を設けていますので、気軽にご相談ください。

アルコール量 と 分解時間

アルコールの影響は、飲んだお酒の量ではなく、摂取した純アルコール量が基準になります。分解時間には個人差がありますが、おおよそ男性で1時間9g、女性で6.5g程度です。



酒類	度数	純アルコール量	分解時間（目安）	
			男性	女性
ビール（500ml）	5%	20g	2.2時間	3時間
ワイン（120ml）	12%	12g	1.3時間	1.8時間
清酒1合（180ml）	15%	22g	2.4時間	3.3時間

アルコール健康障害等依存症 相談窓口

- 健康推進課健康相談係（福寿館） ☎286-3255

受付時間 （平日）午前9時～正午、
午後1時～4時30分

※来庁相談は、できるだけ予約をお願いします。

- 県立総合精神保健福祉センター

（パレアモア広島） ☎884-1051

場所 安芸郡坂町北新地2丁目3-77